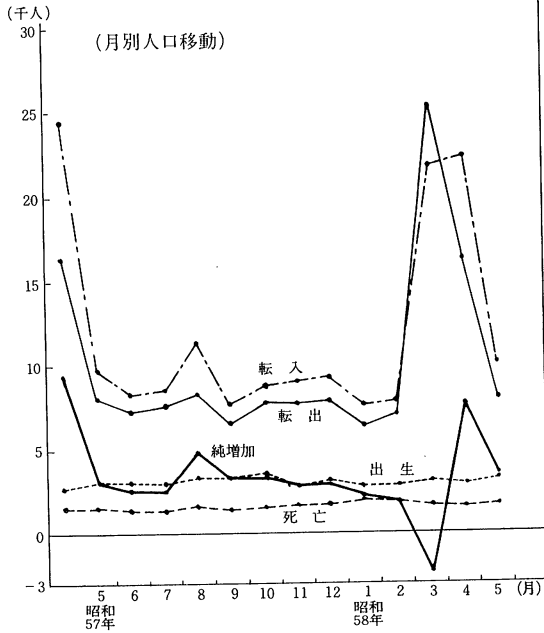


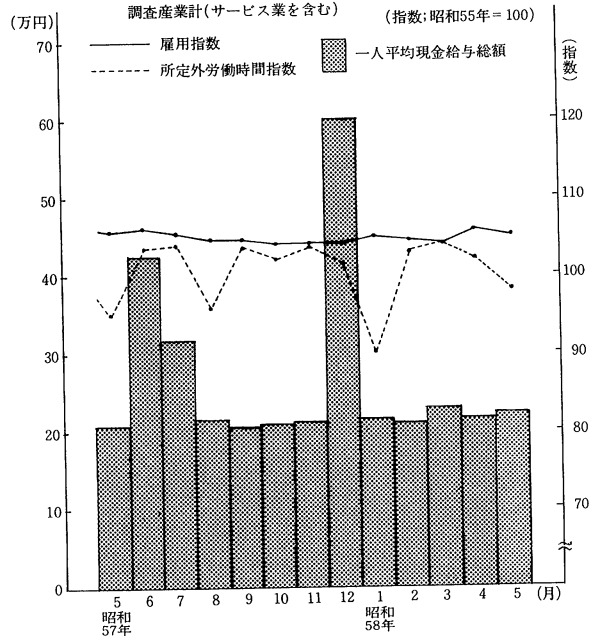
● 今月の主な動き

# 今月の主な動き

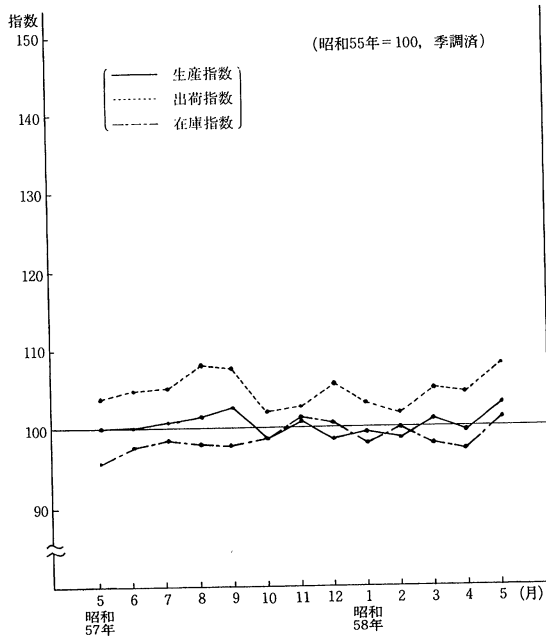
## 人 口



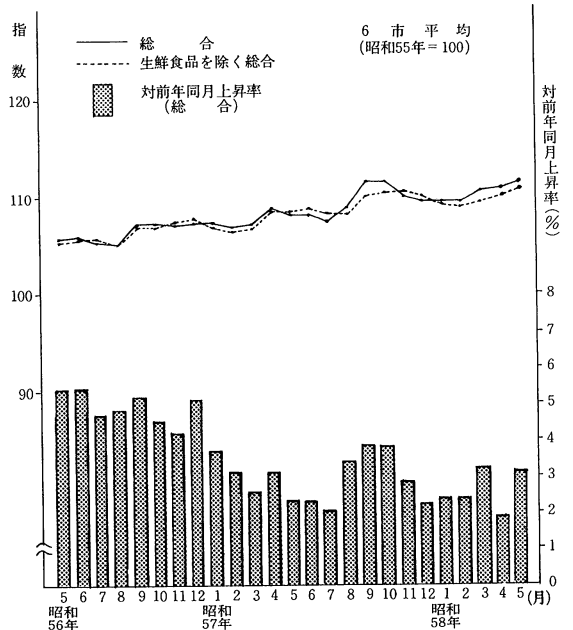
## 賃金・労働時間・雇用



## 鉱工業指数(生産・出荷・在庫)



## 消費者物価指数



## 主な動きのあらまし…………… 茨城県企画部統計課

### ■人 口(6月1日)

本県の人口は、5月中に3,350人増加し、2,653,694人となった。昨年6月1日現在と比較すると34,497人(1.32%)の増加である。月間増加数は、昨年10月以降前年同月の増加数を下回っていたが、今月8ヶ月ぶりに若干上回った。

内訳は、自然動態で1,755人(出生3,106人、死亡1,351人)、社会動態で1,595人(転入9,902人、転出8,307人)の増

加である。

市町村別では、増加16市41町村、減少2市29町村、増減なし4町村である。今月も、水戸市をはじめ、勝田市、取手市、牛久町等が大幅な増加を示している。

世帯数は、今月も1,759世帯増加し、734,051世帯となった。

### ■賃金・労働時間・雇用(5月)

#### 1. 平均賃金の推移

5月の常用労働者(「調査産業計」サービス業を含む。)1人1ヵ月平均現金給与総額は216,168円で、前月に比べ2.7%増(前年同月比4.2%増)であった。

このうちきまって支給する給与は211,346円で、前月に比べ1.0%増(前年同月比4.8%増)であり、特別に支払われた給与は4,822円で、前月に比べ3,477円増であった。

#### 2. 労働時間

総実労働時間数は169.9時間で、前月に比べ7.1%減(前

年同月比0.6%増)であった。

このうち所定内労働時間数は154.7時間で、前月に比べ7.5%減(前年同月比0.4%増)であり、所定外労働時間数は15.2時間で、前月に比べ3.2%減(前年同月比3.5%増)であった。

#### 3. 雇用の動き

雇用の動きを雇用指数(昭和55年=100)によってみると、105.7で、前月に比べ0.1ポイント減、前年同月に比べ0.2ポイント減であった。

### ■鉱工業指数<生産・出荷・在庫>(5月) — 鉱工業生産・出荷・在庫上昇 —

昭和58年5月の本県の「鉱工業指数」(昭和55年=100)は、季節調整指数で、生産が103.2、出荷が108.5、在庫が101.3で、前月比は3.4%、3.6%、4.1%といずれも上昇した。前年同月比(原指数)は、3.2%、4.6%、6.0%と前月比同様いずれも上昇した。

生産は業種別にみると、一般機械、石油・石炭、その他等が上昇し、金属製品、輸送等が低下した。

出荷は業種別にみると、一般機械、非鉄金属、食料品・

たばこ等が上昇し、電気機械等が低下した。

在庫は業種別にみると、鉄鋼、石油・石炭等が上昇し、食料品・たばこ、その他等が低下した。

特殊分類別にみると、生産では、耐久消費財、鉱工業用生産財等が上昇し、資本財、建設財等が低下した。出荷では、建設財、非耐久消費財等すべてが上昇した。在庫は、耐久消費財、非耐久消費財等が上昇し、建設財等が低下した。

### ■消費者物価指数(5月) — 対前月比(+ )0.8%の上昇、対前年同月比(+ )3.2%の上昇—

昭和58年5月の茨城県消費者物価指数は、55年を100とした総合指数で111.7となり、前月に比べ(+ )0.8%、前年同月に比べると(+ )3.2%の上昇となっている。

今月上がった主な項目……果物(+ )18.2%(うち生鮮果物(+ )19.0%)

たばこ(+ )12.0%

今月下がった主な項目……乳卵類(- )4.1%

魚介類(- )2.2%

#### 費目別指数(55年=100)

1 食料は	110.9	6 保健医療は	105.4
2 住居は	110.1	7 交通通信は	109.1
3 光熱・水道は	109.2	8 教育は	121.2
4 家具・家事用品は	104.3	9 教養娯楽は	110.6
5 被服及び履物は	102.3	10 諸雑費は	107.8